

<スクールポリシー>

子どもがつくる 一人一人の子どもが伸びる みんなの学校

「自らの問いを追求する探究心をもち、夢と希望に向かって
主体的に行動できる 児童の育成」



激しい変化が止まることのない時代を生きる
子どもたちにとって、求められる資質・能力と
は、

様々な問題に正対して、主体的に考え、
自らの意思をもって、行動できる力が必要

45分→40分授業 探究学習時間を生み出す

R8・9年度文科省「サキドリ研究校」指定

(R7年度9月から週2日スタート)

<生活や学習のリズムの確立>

- ・ **集中力の高い午前中に**5単位時間分の学習を行うことができる。
- ・ 生活習慣(早寝、早起き、朝ご飯)の定着を図ることができる。
- ・ 児童の学びの実態や学習内容に対応した弾力的な時間割の設定
- ・ 「短時間学習(モジュール学習)」を設定し、**個に応じた自主学習等に充てる**ことができる。
- ・ 児童の実態や学習内容を踏まえ、「長時間学習(60～80分程度)」の設定を弾力的に行い、**学びの質を高める**ことができる。

「今までは残り5分ぐらいで時計をよく見ていたけど、最後まで集中して取り組みました。」

<学習計画の工夫、業務環境の整備等>

- ・ 単元や題材などの内容や時間のまとまりの中で、指導計画上の位置付けを明確にして、
- ・ 弾力的な授業時間を設定することができる。
- ・ 生み出した放課後の時間を**授業研究**の時間等に活用することができる。

問題解決学習・探究的な学習の推進により 学力アップ（活用する力＜思考力・判断力・表現力＞）

- ・ 秋田県「問いを発する子どもの育成」 全国学力調査1位
- ・ 東京都目黒区小学校
- ・ 東京都渋谷区小学校
- ・ 神奈川県横浜市小学校

全国学力調査ポイントアップ

中教審では、次期学習指導要領の方向性では、学校の創意工夫により、児童の状況や地域の特色を生かし、児童によりよい学びが提供できるように、教育課程を弾力的に運用することを可能とする議論が進んでいる。（40分授業・探究的な学習が主流になる方向が議論・・・）

吉井小の5つのイノベーション (新たな価値)

1 日々の授業で問いを発する子どもを育てます。

○受動的学習から問題解決学習への転換

○子どもから発せられた問いから、対話を通して問題解決していくプロセスを重視し、**深く考える力を育成**します。

○**子ども相互の学び合い**を推進します。



吉井小の5つのイノベーション (新たな価値)

2 子どもたちが学び続ける楽しさ・喜びを実感できる探究的な学習を展開します。

○1コマ45分授業を40分授業に移行します。(集中力維持)

○生み出された時間を探究的な学びに活用します。

○子どもたち一人一人が学びに没頭するプロセスを通して、探究する学びを存分に楽しんでいきます。



吉井小の5つのイノベーション (新たな価値)

3 これからの時代に順応した、
授業実践をするとともに、しなやか
かできめ細やかな支援を子ども
たち一人一人に行います。

○教師は子どもの**学びの伴走者**になります。

○**学校独自の授業研究**に取り組みます。

○**徹底した子ども理解**に基づき全教職員で子どもたちの豊かな学びの**推進**に努めます。



吉井小の5つのイノベーション (新たな価値)

4 子ども中心に、これからの時代に求められる小学校にします。
(子どもがデザインしていく学校をつくる)

○既成概念や常識にとらわれない、**大胆かつ独創的なアイデア**により、**子ども主体の学校改革**を進めます。

○より良い**公立小学校教育の実践校**として、**オンリーワンのリーディングスクール**をめざします。



吉井小の5つのイノベーション (新たな価値)

5 連続性のあるきめ細やかな教育を推進します。

「遊びこむ」から「学びに没頭する」子どもの姿を応援します。

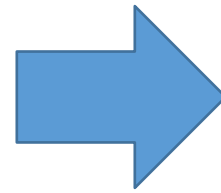
○幼児期に身につけた力を生かし、**スタートカリキュラム**を通して、スムーズに小学校生活に順応できるよう、**一人一人の状況に応じた支援**をしていきます。



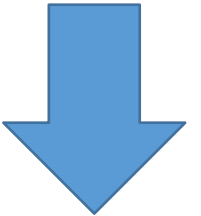
地域の歴史から学び，地域の魅力を発信



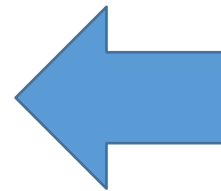
文化振興課向井様のお話



児童から校長へ
万博での発信活動実施の要望



「若杉山遺跡の辰砂に興味をもってもらいたい。加茂谷が世界で有名になって、たくさんの人にきてもらいたい。自分から声をかけて、辰砂のプレゼンをしたい。」



9月18日
5・6年生が万博で若杉山遺跡辰砂を説明(日本語・英語)



万博推進課佐藤様のお話

万博での体験学習（若杉山遺跡辰砂の説明）



グローバルDAY(県教育委員会教育長らが視察)



アクティブDAY(体を動かす楽しさを味わう)



ミュージックDAY(生演奏を鑑賞・体験する楽しさを味わう)



サイテックDAY(科学技術等にふれる楽しさを味わう)



ユーモアDAY(笑顔があふれる心地よさを味わう)



全国ラジオ体操コンクール 全国第1席 総務大臣賞受賞 ラジオ体操とつげき隊元気ナンジャー



よしいっこフォーラム（探究学習内容の発信・共有）



豊かな学びの創出

- **理工系人材の育成**に向けた取組の推進（市内関連事業所、科学センター学習、阿南高専・阿南光高校等との連携、）
- **グローバル人材**の育成に向けた国際交流学習の充実
- 宮ノ前遺跡・若杉山遺跡の研究活動を生かした県内外への**地域の魅力発信活動**（県関係部局、阿南市関係部局との連携）
- **地域の教育的資源を活用した体験活動**をプロセスにした探究学習の推進
- 「**吉井っ子フォーラム**」の開催による表現力・コミュニケーション力の育成（学習した内容を子どもたちが**保護者・地域の方々に発信**する。子どもたちの求めに応じて、保護者・地域の方々がその後の学習計画に対するサポートの相談を受ける）

教員研修の充実を図る(授業改革)

- 徹底した子ども理解から始まる授業づくり(問題解決学習の授業研究を長年されてきた元小学校長先生からの継続的な指導)
- 地域にある教育資源の研究(地域の方による講話等)
- 先進校視察(本年度:横浜市小学校・東京都小学校)
- 独自授業研究会 総勢150名参加(2月21日開催:講師 慶応義塾大学 鹿毛雅治氏)